

♪2019年度 授業見学会 おすすめ授業一覧♪

番号	実施日	曜日	時限	科目名称	教員氏名	教室	科目概要
33	6月17日	月	1	成人看護学援助論I(新)	山田 緑	3 講義室314	急性期の健康問題をもつ成人へ看護を実践するために、急激な健康障害の発症により、生命の危機状態にある対象者を理解し、回復や生活の再構築を促す看護援助方法について学修する。
45	6月17日	月	2	デザイン計画学I_01	宮武 恵子	本 講義室312	デザイン発想の方法論について演習を通して修得する。創造的また実務的の両極のデザイン発想の実態を体感する。さらにデザイン展開の広げ方も学んでいく。自然界、年代(50's・60's・70's・80's)、環境からイメージを膨らませてデザイン発想を行う。スタイル画の彩色の仕方や表現方法を学ぶ。次シーズンのデザイン提案のために、ファッショントレンド情報やコレクション情報の収集も行う。
79	6月17日	月	2	英語プレゼンテーション演習_02	C.ホスキンス	2 講義室605	This class focuses on giving speeches and presentations in English. Students will learn how to brainstorm and reserch information, organize the presentation, and work on delivery (skills such as eye contact, gestures, movement, and speaking clearly) .
109	6月17日	月	3	デザイン計画学I_02	宮武 恵子	本 講義室312	デザイン発想の方法論について演習を通して修得する。創造的また実務的の両極のデザイン発想の実態を体感する。さらにデザイン展開の広げ方も学んでいく。自然界、年代(50's・60's・70's・80's)、環境からイメージを膨らませてデザイン発想を行う。スタイル画の彩色の仕方や表現方法を学ぶ。次シーズンのデザイン提案のために、ファッショントレンド情報やコレクション情報の収集も行う。
125	6月17日	月	3	被服材料学実験I_01	村瀬 浩貴	本 材料実験室716	被服材料学実験Iでは、講義で学んだ知識を実験で体験することで、理解と納得を深めることを目指している。繊維から糸、そして布の基本的な性質を、顕微鏡や引張り試験機などの装置を用いて計測し、実試料で確認する。また、被服材料の性能評価法は、日本工業規格(JIS)で定められているものも多い。JISに準拠した測定方法についても学ぶ。実験の目的を理解し、結果を正しくまとめ、さらに文献情報などを活用しながら考察し、それを正しいフォーマットとルールに従ってレポートを書けるようになる。
147	6月17日	月	3	ポップカルチャー論	豊島 昇	2 講義室605	ポップカルチャー（ポピュラーカルチャー、大衆文化、マスカルチャー）は、社会において広く一般の人々が楽しんでいる文化のことで、マンガ、アニメ、ファッション、料理など、私たちが日常よく目にするものが含まれている。これに対して芸術や演劇などの高尚な文化はハイカルチャー、マニアのための文化はサブカルチャーと呼ばれ、異なるジャンルの文化として区別されている。この科目では、様々なポップカルチャーの事例を見ながら、それらの特徴・魅力を分析する。また、国境を越えて広がるポップカルチャー（越境する文化）について議論しながら、グローバル時代の文化について考察する。

♪2019年度 授業見学会 おすすめ授業一覧♪

番号	実施日	曜日	時限	科目名称	教員氏名	教室	科目概要
156	6月17日	月	3	アニメの物語学_02	岡部 隆志	2 講義室803	「物語」とは何かについてまず考える。「物語」の定義は易しいようでいて難しい。授業では、まず「物語」についての定義を考え、その定義を用いて豊かな物語性に溢れた日本のアニメとくに宮崎駿のアニメについて学んでいく。まずは、日本のアニメの歴史を世界のアニメの歴史と比較しながら日本アニメの特徴を理解し、そこにどのような物語の文体が貫かれているかを学ぶ。さらに宮崎駿の作品の分析を通して、物語性、文化・思想的背景、込められたメッセージなどを読解する。そして宮崎アニメを手がかりに、アニメの「物語」が持つ意義について考察し「物語」の本質をより深く理解する。
162	6月17日	月	3	家庭科教育の理論と方法	川上 雅子	3 講義室402	本科目は、中学校・高等学校家庭科の教員免許取得のために設定された「教職に関する科目」のうち、本学で指定された科目のひとつである。「家庭科教育の理論と実践」と併せて、家庭科を指導する際に必要な基礎的内容を、情報機器及び教材を活用しながら研究してゆく。週2回の授業をもって、この科目の修得単位を満たす。併設校や各自の近隣の学校での授業参観を前期の課題の1つとしている。授業公開日に出向き、なるべく教育現場に慣れておくことが求められる。
183	6月17日	月	4	デザイン計画学I_03	宮武 恵子	本 講義室312	デザイン発想の方法論について演習を通して修得する。創造的また実務的の両極のデザイン発想の実態を体感する。さらにデザイン展開の広げ方も学んでいく。自然界、年代(50's・60's・70's・80's)、環境からイメージを膨らませてデザイン発想を行う。スタイル画の彩色の仕方や表現方法を学ぶ。次シーズンのデザイン提案のために、ファッショントレンド情報やコレクション情報の収集も行う。
189	6月17日	月	4	フランス文化概論	滝沢 明子	本 講義室508	多彩で、洗練されたフランス文化を知る。フランスの文化遺産、観光資源、景観、芸術文化（彫刻・絵画・建築など）、時間を軸とする表象文化（音楽・舞踏・演劇・映画など）、グルメ（食文化）、サブカルチャー、モード、宗教文化（大聖堂・ステンドグラス）などの幅広い分野から、フランス特有の文化を概観する。「文化」とは、一般的に「ある社会集団に固有の振る舞い・習慣の総体」を指すが、一口に文化といっても、伝統的な教養の構成要素となる古典的な学問の「文学」「芸術」から、ポップアートやポップミュージックのようなサブカルチャーまで、さまざまな種類がある。本科目では、さまざまなレベルのフランス文化をその広がりの中で捉えた上で、地理や歴史の基本的な事柄を学び、比較的馴染み深いフランスのイメージを読み解くことで、現代フランス文化の背景を理解する。そこから複合的な視野を身に付ける。
190	6月17日	月	4	英語 I_01 (L1)	サトシ ケビン オオヤマ	本 講義室511	高校までの受験に対応した学習の偏りを是正しつつ、これまでに身につけた基礎力の一層の充実に努め、コミュニケーションと異文化理解の手段としての英語の運用力を身につける。具体的には、文法の基礎を理解し身につけること、発音や聞き取りの訓練によってスピーキング・リスニングの力を向上させ身につけること、語彙の学習を通じて様々な英語表現を身につけること、を目指す。プレイズメントテストを実施し、学生はその成績に応じたレベルのクラスを履修する。

♪2019年度 授業見学会 おすすめ授業一覧♪

番号	実施日	曜日	時限	科目名称	教員氏名	教室	科目概要
197	6月17日	月	4	被服材料学実験I_02	村瀬 浩貴	本 材料実験室716	被服材料学実験Iでは、講義で学んだ知識を実験で体験することで、理解と納得を深めることを目指している。繊維から糸、そして布の基本的な性質を、顕微鏡や引張り試験機などの装置を用いて計測し、実試料で確認する。また、被服材料の性能評価法は、日本工業規格(JIS)で定められているものも多い。JISに準拠した測定方法についても学ぶ。実験の目的を理解し、結果を正しくまとめ、さらに文献情報などを活用しながら考察し、それを正しいフォーマットとルールに従ってレポートを書けるようになる。
218	6月17日	月	4	英語 II_06 (L2)	清水 明子	本 CALL演習室1302	高校までの受験に対応した学習の偏りを是正しつつ、これまでに身につけた基礎力の一層の充実に努め、コミュニケーションと異文化理解の手段としての英語の運用力を身につける。具体的には、文法の基礎を理解し身につけること、英文読解や英作文の訓練によってリーディング・ライティングの力を向上させ身につけること、語彙の学習を通じて様々な英語表現を身につけること、を目指す。プレイズメントテストを実施し、学生はその成績に応じたレベルのクラスを履修する。
224	6月17日	月	4	演劇論 C	村井 華代	2 講義室602	様々な過程を経た後、現在の演劇は我々の前にどのような姿を見せているのか。具体的な舞台作品や表現者を取り上げながらその特徴を講じてゆく。同時に演劇をとりまく環境にも目を向け、今を生きる我々と演劇との関わりについても考察してゆくこととする。
230	6月17日	月	4	英語 I_26 (L2)	ポール アラン	2 講義室705	高校までの受験に対応した学習の偏りを是正しつつ、これまでに身につけた基礎力の一層の充実に努め、コミュニケーションと異文化理解の手段としての英語の運用力を身につける。具体的には、文法の基礎を理解し身につけること、発音や聞き取りの訓練によってスピーキング・リスニングの力を向上させ身につけること、語彙の学習を通じて様々な英語表現を身につけること、を目指す。プレイズメントテストを実施し、学生はその成績に応じたレベルのクラスを履修する。
264	6月17日	月	5	英語 I_02 (L1)	サトシ ケビン オオヤマ	本 講義室511	高校までの受験に対応した学習の偏りを是正しつつ、これまでに身につけた基礎力の一層の充実に努め、コミュニケーションと異文化理解の手段としての英語の運用力を身につける。具体的には、文法の基礎を理解し身につけること、発音や聞き取りの訓練によってスピーキング・リスニングの力を向上させ身につけること、語彙の学習を通じて様々な英語表現を身につけること、を目指す。プレイズメントテストを実施し、学生はその成績に応じたレベルのクラスを履修する。
278	6月17日	月	5	英語 I_41 (L2)	ポール アラン	2 講義室705	高校までの受験に対応した学習の偏りを是正しつつ、これまでに身につけた基礎力の一層の充実に努め、コミュニケーションと異文化理解の手段としての英語の運用力を身につける。具体的には、文法の基礎を理解し身につけること、発音や聞き取りの訓練によってスピーキング・リスニングの力を向上させ身につけること、語彙の学習を通じて様々な英語表現を身につけること、を目指す。プレイズメントテストを実施し、学生はその成績に応じたレベルのクラスを履修する。

♪2019年度 授業見学会 おすすめ授業一覧♪

番号	実施日	曜日	時限	科目名称	教員氏名	教室	科目概要
348	6月18日	火	2	教育相談(カウンセリングを主とする)_01	安藤 嘉奈子	本 講義室305	「教育相談(カウンセリングを主とする)」では、最初の段階で集中的に理論学習を行うことを通して、学校における教育相談の意義、および教育相談を行ううえで不可欠な理論や概念について把握する。その後は、座学の授業回とロール・プレイングの授業回を設けて、理論と実践の往還により、教育相談に関連する幅広い理解を深める。具体的には、受容・傾聴・共感的理解等のカウンセリングの姿勢を身に付け、具体的な相談の技法について体得する。さらに、児童・生徒の不適切な行動の背後にある意味について把握したうえで、教師が児童・生徒の発達段階・発達課題を踏まえて、適切で柔軟に対応するための方法について工夫し、教師の役割への気づきを深める。それに加えて、児童・生徒・保護者に対する教育相談を行う際の目標の立て方や進め方について把握するとともに、学校の内外の組織的な取り組みや連携の必要性について理解する。
408	6月18日	火	2	社会的養護内容_02	木村 秀	3 講義室306	社会的養護のもとで育つ子ども達の抱えている問題について理解し、保育者として求められる姿勢、支援技法について学び、支援技術を実践することができることを目指す。また、子どもを育てる専門職としての倫理観を身につけ、自己省察できるようになることを目指す。
424	6月18日	火	3	コミュニケーション論Ⅷ(アメリカ)	阿部 圭子	本 講義室206	アメリカ英語をより効果的に使えるようになるためにはアメリカ英語の社会的、文化的背景を理解することが必須である。本講ではアメリカの文化的、社会的要素と言語の多様性との関係、地域方言、人種方言、黒人英語、男女差、敬語、比喩、擬声語、擬態語、広告英語、二言語教育、公用語化運動などについて理解する。
444	6月18日	火	3	はじめての調理(実習)	佐藤 幸子	本 食・健康実験室606	人間は動物の中で唯一調理をされると言われ、調理することで食品に含まれる栄養素を効率的に吸収することにより、成長し健康を維持している。また、おいしく楽しい食事は、精神的にも満たされ、人間関係を構築する上でも必要不可欠である。この授業では、調理の基本である包丁の使い方、器具の扱い、食材の計量、野菜の切り方、火の扱い方、加熱調理の方法など調理の基本を学習し、家庭における食事作りの基本的な技術を習得する。
452	6月18日	火	3	中国語中級Ⅱ(講読) A_02	神田 千冬	本 講義室923	初級レベルのテキストは会話体のものが多く、長文の読解力がつきにくい。この不足を補うために、文章の講読を行う。児童用の読み物から新聞、文学作品など様々なジャンルの文章を段階を追って学んでいく。Aでは中国の児童読物、新聞記事などを教材とする。
485	6月18日	火	3	マーケティング論	藤田 雅夫	2 講義室803	ファッション業界におけるマーケティングは、感性中心に語られがちであるが、科学的なマーケティングの知識と手法は、ファッション業界でも、欠かすことができない重要な基本である。本授業では、マーケティングの基本的理解を確認すると同時に、ファッション業界での具体的な展開例を考察する。また、一方的な講義ではなく、受講者が考え参加できる双方向の授業を目指す。
491	6月18日	火	3	社会的養護内容_01	木村 秀	3 講義室306	社会的養護のもとで育つ子ども達の抱えている問題について理解し、保育者として求められる姿勢、支援技法について学び、支援技術を実践することができることを目指す。また、子どもを育てる専門職としての倫理観を身につけ、自己省察できるようになることを目指す。

♪2019年度 授業見学会 おすすめ授業一覧♪

番号	実施日	曜日	時限	科目名称	教員氏名	教室	科目概要
511	6月18日	火	4	日本文学各論 A	遠藤 耕太郎	本 講義室202	日本文学を体系的、歴史的に学ぶにあたり、とくに古代韻文を理解・鑑賞するための基礎力を身につける。通史的パースペクティブに囚われず、特定の作品や作家、ジャンル、テーマに絞って作品を考察してゆくことで、古代韻文の特徴を理解する。
513	6月18日	火	4	被服平面造形学 (2019年度以降 和服文化論)	田中 淑江	本 講義室206	日本の伝統的衣装である和服は高度な染織技法が用いられ美しい。また構造的にも優れており日本人のものを大切にする美徳が込められた衣装である。本科目では和服と洋服の特徴の違いや和服の種類、TPOや格、和服と小物のコーディネート、通過儀礼と家族のつながり、染織技法と産地など和服に関する基本的知識を習得し理解する。また和服が持つ構造的な特徴から仕立替をして大切に着られることや、環境にやさしい衣装であることを理解する。浴衣や着物の着付けの技術を学び理解することができる。これらのことから和服を次世代に継承することの大切さを自ら学び理解し行動できるようになる。
528	6月18日	火	4	フランス文学概論 A	田口 亜紀	本 講義室508	フランス文学と、その背景のフランス文化を知る。フランス語で書かれた文学を作品と人物の紹介によって概観する。『レ・ミゼラブル』などなじみのあるテーマからフランス文学入門を図る。作品に触れるきっかけとして、翻訳・翻案（アダプテーション）は切っても切れない関係にある。本科目では映画、漫画、ミュージカル、オペラなどの具体例を鑑賞し、芸術との関連からも文学を考える。
535	6月18日	火	4	はじめての調理（実習）	佐藤 幸子	本 食・健康実験室606	人間は動物の中で唯一調理をされると言われ、調理することで食品に含まれる栄養素を効率的に吸収することにより、成長し健康を維持している。また、おいしく楽しい食事は、精神的にも満たされ、人間関係を構築する上でも必要不可欠である。この授業では、調理の基本である包丁の使い方、器具の扱い、食材の計量、野菜の切り方、火の扱い方、加熱調理の方法など調理の基本を学習し、家庭における食事作りの基本的な技術を習得する。
559	6月18日	火	4	英語音声学_01	鶴田 達成	本 CALL演習室1304	英語の個々の音声の特徴や発音の仕方、句や文のイントネーションやリズムなどを理解する。発音記号が表す音声を理解する。
579	6月18日	火	4	社会的養護内容_03	木村 秀	3 講義室305	社会的養護のもとで育つ子ども達の抱えている問題について理解し、保育者として求められる姿勢、支援技法について学び、支援技術を実践することができることを目指す。また、子どもを育てる専門職としての倫理観を身につけ、自己省察できるようになることを目指す。
586	6月18日	火	4	看護学概論（新）	中原 るり子	3 講義室410	看護学とはいかなる学問であるのか、その導入に位置づけられる科目であり、看護学が対象とする事象について多角的に探究する視点を学ぶ。具体的には、看護・看護学の歴史的発展過程、看護実践を導くための理論的根拠となる看護理論の変遷とその内容について学ぶ。これらの学びを通して、看護・看護学について自ら主体的に考えていくための土台を形成することを学習の中心課題とし、発展的な学習姿勢の基礎をつくる。

♪2019年度 授業見学会 おすすめ授業一覧♪

番号	実施日	曜日	時限	科目名称	教員氏名	教室	科目概要
661	6月19日	水	1	情報サービス論	鴫田 拓哉	本 講義室309	現代社会における情報サービスの意義を明らかにし、情報サービスの種類と機能、情報探索プロセス、サービスの基盤となる情報源、図書館利用教育、情報社会における情報サービスの新たな展開を探りながら、新たな情報ニーズに対する伸展的なサービスなどについて総合的に解説する。情報サービスの理論とサービス方法について学習し、サービスの基本を理解する。図書館における情報サービスの意義と種類、印刷資料・電子資料など各種情報源の種類と構築、サービスの流れ、組織と担当者など情報サービスを総合的に考察し、情報サービスの内容と方法に関する基本的知識を身に付ける。
668	6月19日	水	1	世界の地誌Ⅱ（ヨーロッパ）	石井 久生	本 講義室508	ヨーロッパの全体像とそれを構成する個々の地域の地域性について、地誌学的に講義する。地誌学とは地域の様々な事象を総合的に捉えて記述する地理学の一分野であり、地域を理解するための基礎的な学問である。そうした視座に立脚したうえで、ヨーロッパを総合的に論じると同時に、個々の地域の地域差とその成立要因を解説する。
677	6月19日	水	1	食品学総論実験Ⅱ_01	村上 昌弘	本 理化学実験室806	食品学総論（2年次前期）で学んだ水分、5大栄養素(糖質、タンパク質、脂質、ビタミン、ミネラル)、嗜好成分について、主として日本食品標準成分表の分析法に準じ、身近な食品を用いて定量・定性分析を行う。この実験を通じて化学分析、食品分析の基本的な考え方を学び、あわせて食品学総論の講義で得た知識の理解を深める。また、高速液体クロマトグラフィー（HPLC）、ガスクロマトグラフィー（GC）等、食品分析には欠かせない機器を使用し、機器の取り扱い方の基礎的な知識を習得する。
683	6月19日	水	1	立体構成演習Ⅰ_01	村田 桂太	本 プロダクトデザイン演習室 1006	立体造形プロセスで重要な「観察」→「構造化」→「単純化」→「抽象化」を学ぶ。紙やスチレンボード、プラ板などの平面素材を使った立体造形を行う。
706	6月19日	水	1	子育て支援論_02	小原 敏郎	3 講義室403	近年、少子化や核家族化の進行もあり、子育ては家庭だけでなく、社会全体で子育てを行っていくという考え方が主流になりつつある。また、子どもの発達には育つ環境との関係に大きく依存しており、子どもと家庭が所属している地域の影響も大きく受けている。この授業では、地域の子育て資源を活用しながら子ども、親、地域が一体になって子育てすることの意義について学び、家庭の子育てと緊密な連携を図り、子育て支援ネットワークの中核的役割を担う人材を育成することを目指す。
746	6月19日	水	2	食品学総論実験Ⅱ_01	村上 昌弘	本 理化学実験室806	食品学総論（2年次前期）で学んだ水分、5大栄養素(糖質、タンパク質、脂質、ビタミン、ミネラル)、嗜好成分について、主として日本食品標準成分表の分析法に準じ、身近な食品を用いて定量・定性分析を行う。この実験を通じて化学分析、食品分析の基本的な考え方を学び、あわせて食品学総論の講義で得た知識の理解を深める。また、高速液体クロマトグラフィー（HPLC）、ガスクロマトグラフィー（GC）等、食品分析には欠かせない機器を使用し、機器の取り扱い方の基礎的な知識を習得する。

♪2019年度 授業見学会 おすすめ授業一覧♪

番号	実施日	曜日	時限	科目名称	教員氏名	教室	科目概要
752	6月19日	水	2	立体構成演習Ⅰ_01	村田 桂太	本 プロダクトデザイン演習室 1006	立体造形プロセスで重要な「観察」→「構造化」→「単純化」→「抽象化」を学ぶ。紙やスチレンボード、プラ板などの平面素材を使った立体造形を行う。
758	6月19日	水	2	アパレルCADⅡ	古川 貴雄	本 情報演習室1209	ファッション産業では、コンピュータ支援製品設計・製造工程が一般化している。この科目では、コンピュータ支援製品設計・製造工程を理解し、アパレルCADを用いて衣服パターンを作図するための知識と技術を修得する。授業では、世界的に利用されているアパレルCADシステム(Lectra Modaris)を実際に使用して、複数の身頃原型と袖、襟を含むブラウスのパターンを作図し、人体計測に基づくパターン生成の考え方と、立体形状の生成手法について理解を深める。さらに、課題に取り組むことで、ファッションイラストレーションからパターンを生成するための基本的な知識と技術を修得する
790	6月19日	水	2	人間関係論	渡邊 敦子	3 講義室410	対人援助職としてケアの対象ならびにケアの関係者との良好な人間関係を築き、効果的な支援が行えるための自己理解・他者理解・円滑なコミュニケーションについての知識・技術を修得する。自己理解・他者理解を深める方法について説明できるようになること、良好な人間関係構築の方法について説明できるようになること、円滑なコミュニケーションの方法について説明できるようになることを目標とする。
816	6月19日	水	3	建築計画学Ⅰ	高橋 大輔	本 講義室501	人間の日常生活、特に「住まう」行為を中心として、戦前から戦後までの社会背景と建築計画について、時系列的にその変遷を学ぶとともに、それぞれの段階で課題となる学術的理論、芸術的評価、技術的蓄積、さらに社会的役割などを理解する。この授業の中で、建築の実情を把握できるレポートを課す。
828	6月19日	水	3	染色実習_02	後藤 純子	本 被服管理実験室1	合成染料を用いて染色、染着率の算出を行う。さらに、歴史的に古くから使用されてきた代表的な天然の素材を用いて草木染を行う。その後、自分の染めた布を用いて染色堅牢度試験を行い、堅牢度試験法を学ぶと同時に染色布の堅牢性を評価する。染色を科学的興味から学びたい人、消費科学的立場から学びたい人、染色工芸をやっていきたい人のいずれにも知ってもらいたい内容をまとめてある。
832	6月19日	水	3	立体構成演習Ⅰ_02	村田 桂太	本 プロダクトデザイン演習室 1006	立体造形プロセスで重要な「観察」→「構造化」→「単純化」→「抽象化」を学ぶ。紙やスチレンボード、プラ板などの平面素材を使った立体造形を行う。
863	6月19日	水	3	家庭科教育の理論と方法	川上 雅子	3 講義室402	本科目は、中学校・高等学校家庭科の教員免許取得のために設定された「教職に関する科目」のうち、本学で指定された科目のひとつである。「家庭科教育の理論と実践」と併せて、家庭科を指導する際に必要な基礎的内容を、情報機器及び教材を活用しながら研究してゆく。週2回の授業をもって、この科目の修得単位を満たす。併設校や各自の近隣の学校での授業参観を前期の課題の1つとしている。授業公開日に出向き、なるべく教育現場に慣れておくことが求められる。

♪2019年度 授業見学会 おすすめ授業一覧♪

番号	実施日	曜日	時限	科目名称	教員氏名	教室	科目概要
865	6月19日	水	3	健康スポーツ実習 A_09	中島 早苗	3 体育室701	運動活動を通して運動に親しむ態度を身に付け、自分自身の体力や健康問題に関して気づき、それらの改善について思考、実践する。日常生活を営むために必要な体力と健康の維持・増進に関する運動の必要性や、運動が果たす役割を学び、基礎的な運動技術や知識を習得する。実技例としてストレッチやウォーキング等のエクササイズ、バレーボールやバドミントン等の球技、ユニホッケーやアルティメット等のニュースポーツを実践する。活動を通じた学生同士の交流から、コミュニケーション能力を向上させる。
880	6月19日	水	4	基礎栄養学	深津 佳世子	本 講義室309	基礎栄養学は、栄養学分野の専門家を志す者にとって、重要な第一歩にあたる基幹となる科目である。今後履修する応用系専門科目を学習する上で必要とされる基本的な栄養学の知識をここで身につける。本授業では、生化学、解剖生理学の基礎も含めた栄養学の基礎を学ぶ。栄養とは何か、その意義についてしっかり習得する。国家試験受験ガイドラインに沿った教科書を基に講義を進め、五大栄養素の構造と機能、栄養素の消化吸収と代謝の基礎、遺伝子と栄養の基礎、食欲の調節、エネルギー代謝についての理解を目指す。
890	6月19日	水	4	ライフステージ栄養演習	中西 朋子	本 環境情報演習室510	ヒトはこの世に生を受けてから成長し、自らが支援者の一人となって、やがて老い、人生を全うする。この一連のライフサイクルを健康で幸せに過ごすためには、各ライフステージにおいて生活習慣を整えることが求められる。ライフステージ栄養演習において、各ライフステージでの体の変化を知り、各ライフステージに特徴的な健康問題を理解する。さらに、それらの健康問題を解決するための様々な手法を理解する。
899	6月19日	水	4	食品学総論実験II_02	村上 昌弘	本 理化学実験室806	食品学総論（2年次前期）で学んだ水分、5大栄養素(糖質、タンパク質、脂質、ビタミン、ミネラル)、嗜好成分について、主として日本食品標準成分表の分析法に準じ、身近な食品を用いて定量・定性分析を行う。この実験を通じて化学分析、食品分析の基本的な考え方を学び、あわせて食品学総論の講義で得た知識の理解を深める。また、高速液体クロマトグラフィー（HPLC）、ガスクロマトグラフィー（GC）等、食品分析には欠かせない機器を使用し、機器の取り扱い方の基礎的な知識を習得する。
905	6月19日	水	4	立体構成演習 I_02	村田 桂太	本 プロダクトデザイン演習室 1006	立体造形プロセスで重要な「観察」→「構造化」→「単純化」→「抽象化」を学ぶ。紙やスチレンボード、プラ板などの平面素材を使った立体造形を行う。

♪2019年度 授業見学会 おすすめ授業一覧♪

番号	実施日	曜日	時限	科目名称	教員氏名	教室	科目概要
955	6月19日	水	5	食品学総論実験II_02	村上 昌弘	本 理化学実験室806	食品学総論（2年次前期）で学んだ水分、5大栄養素(糖質、タンパク質、脂質、ビタミン、ミネラル)、嗜好成分について、主として日本食品標準成分表の分析法に準じ、身近な食品を用いて定量・定性分析を行う。この実験を通じて化学分析、食品分析の基本的な考え方を学び、あわせて食品学総論の講義で得た知識の理解を深める。また、高速液体クロマトグラフィー（HPLC）、ガスクロマトグラフィー（GC）等、食品分析には欠かせない機器を使用し、機器の取り扱い方の基礎的な知識を習得する。
970	6月19日	水	5	健康スポーツ実習 A_11（児童）	中島 早苗	3 体育室701	運動活動を通して運動に親しむ態度を身に付け、自分自身の体力や健康問題に関して気づき、それらの改善について思考、実践する。日常生活を営むために必要な体力と健康の維持・増進に関する運動の必要性や、運動が果たす役割を学び、基礎的な運動技術や知識を習得する。実技例としてストレッチやウォーキング等のエクササイズ、バレーボールやバドミントン等の球技、ユニホッケーやアルティメット等のニュースポーツを実践する。活動を通じた学生同士の交流から、コミュニケーション能力を向上させる。
971	6月20日	木	1	建築構法	堀 啓二	本 講義室206	屋根、床、壁、天井、階段、開口部など建築は様々な部位から成り立っています。建築はこれら各々の役割を担った部位が、ある関係性を持ちながら複合し、建築の機能を満足する空間を創り出しています。当然建築は、その用途の種類にかかわらず安全で使いやすく、そして快適性が常に求められます。同時に、建築はそれ自体単独では成り立ちません。都市を構成するひとつの要素として街並を創り出す様に、街の財産として周辺環境との調和や次世代への配慮も求められています。この様に建築はものとして形づくられるだけでなく、環境への配慮というサステイナブルな視点など多種多様な要素が必要となっており、それを実現するために、それらを構成する部位が様々な“しくみ”を持っています。本講義では、建築を構成する各部位の具体的な“しくみ”を実例をもとに理解し、基礎的な知識と設計の手法を身につける。
978	6月20日	木	1	情報メディア演習	三井 直樹	本 環境情報演習室510	本演習では、情報メディアを色彩の側面から考察し、色彩力を涵養する。グローバルスタンダードなマンセルシステムを基に、美しい色と色の組み合わせ、色と形の効果的な関係、色と形の大きさやプロポーションとの関わりなど、色彩と形体の造形表現を踏まえ、実践的な配色テクニックについてデザインの視座から解説していく。魅力ある色彩で、人を惹きつけるための配色の基本システムと活用法を理解し、造形力を身につける。
984	6月20日	木	1	栄養教育論実習_01	瀬戸 美江	本 栄養教育実習室705	栄養教育の効果を高めるための補助的手段として、教育者と対象者との間の知識や意思の伝達を仲介するものを媒体という。対象者に適した指導方法の検討及び媒体の選択方法を学び、集団教育の実践を通して、その技術を身につける。
1011	6月20日	木	1	乳児保育_03	守隨 香	3 講義室305	社会の変化とともに家庭のあり方も変化し、子育て家庭も多様化し、そこには多くの課題がある。保育の仕事に携わる者として、子育て家庭の現状を理解し、必要とされる支援のあり方、その目的を理解するとともに、様々な支援のアプローチについて学ぶ。「子育て」「親育ち」「親子関係の育ち」を支える家庭支援について理解を深める。

♪2019年度 授業見学会 おすすめ授業一覧♪

番号	実施日	曜日	時限	科目名称	教員氏名	教室	科目概要
1014	6月20日	木	1	在宅看護援助演習	河原 智江 他	3 講義室314	在宅看護の看護過程と看護ケア・ケアマネジメントを展開する方法について、在宅看護の代表的な対象の特性と発達段階を踏まえたアセスメント、支援・評価計画立案の一連のプロセスを学修することを目的とする。また、在宅看護における家庭訪問技術、コミュニケーション技術の基本を修得し、在宅看護とケアマネジメントの実践方法への理解を深める。
1015	6月20日	木	1	発達心理学ⅠⅠ_01	河原 紀子	3 講義室401	子どもの心身の発達と保育実践について、子どもの生活と遊び、それらを通じた子どもの経験や学習のプロセスから理解し、個人差や発達過程に応じた保育・教育、発達の課題に応じた援助、さらに、発達の連続性や就学への支援などについて学ぶ。乳幼児期を中心に、実際に幼児とのかかわる体験を通して、発達や遊びの特徴について具体的、実践的な知識を習得し、かかわり方の実際を学ぶ。
1061	6月20日	木	2	栄養教育論実習_01	瀬戸 美江	本 栄養教育実習室705	栄養教育の効果を高めるための補助的手段として、教育者と対象者との間の知識や意思の伝達を仲介するものを媒体という。対象者に適した指導方法の検討及び媒体の選択方法を学び、集団教育の実践を通して、その技術を身につける。
1082	6月20日	木	2	英語学概論	西村 厚子	本 情報演習室1312	音声学・形態論・統語論・意味論・英語史など、英語学の諸分野について基礎知識を身につけ、英語を様々な角度から理解する。
1085	6月20日	木	2	心理学概論_01	一前 春子	本 講義室1317	学習・記憶・言語・思考・情動・性格・自己などの心理学のトピックを理論や心理検査を通じて学ぶ。社会の現象や人間の行動を心理学的な視点からとらえなおす。認知心理学、社会心理学、発達心理学、臨床心理学等の心理学の専門分野を学ぶための基礎知識を得る。
1093	6月20日	木	2	乳児保育_02	守随 香	2 講義室702	乳児保育が対象とする0～3歳未満の子どもたちは、人生の中でも最も成長・発達が顕著な時期である。その発達的特徴をふまえ、乳児保育の意義、理念、目標、内容、方法、制度、専門性に関する基礎的知識を、講義により理解する。また、寝かしつけ、離乳食の介助およびオムツ替え等の実践的技術の基本を身につける。
1096	6月20日	木	2	デザイン概論Ⅰ	林田 廣伸	2 講義室803	デザインの本質に触れ、デザインとは何かを探り、デザイン概論Ⅰでは[視覚伝達デザイン][情報デザイン]を解説する。
1097	6月20日	木	2	*Introduction to Global IssuesⅠ	L. J.グリテベック	2 講義室804	世界経済の仕組みを英語で理解することができる。(知識・理解) ビジネスの世界において活躍できるグローバル人材に必要な、幅広い国際教養を身に付けることができる。(知識・理解)

♪2019年度 授業見学会 おすすめ授業一覧♪

番号	実施日	曜日	時限	科目名称	教員氏名	教室	科目概要
1119	6月20日	木	3	染織文化史	長崎 巖	本 講義室206	染織と服飾は人の営みのごく初期から存在して、文化の出発点ともいえるものである。本科目では、日本の染織及び服飾の歴史をたどりながら、染織・服飾の一般的な発展プロセスと原理を学び、同時にその文化的な意味を理解する。原則的には染織技法や衣服の出現から、時代によるそれらの変化と発展を時系列にそって追っていくが、用途に視点を絞った観点や人の美意識に焦点を絞った観点からの考察にも重きを置く。
1123	6月20日	木	3	食品衛生学（食食）	伊藤 裕才	本 講義室306	食における安全性の確保は、食生活および食品産業を健全に維持・持続させるための最重要な課題である。腸管出血性大腸菌O157に代表されるように、我々の命を脅かす食中毒の要因は身近に存在する。また、食のグローバル化に伴う危険要因の多様化と伝播も国際的な問題となっている。このような背景のもとに、本科目では、食品の変質、食中毒、汚染物質、食品添加物、残留農薬についての知識を身につけ、併せて食品衛生に関わる法規と機構についても理解する。また、最新の情報のもとに、食の安全性確保のあり方についても考察する。
1155	6月20日	木	3	環境工学	藤本 麻紀子	本 講義室1010	建築をとりまく環境は多種多様であるが、特に人間にとって快適な環境を創造することは重要である。環境工学とは、自然環境を利用したり、制御したりしながら、安全でより快適な空間をつくるために必要な知識や技術を学ぶための学問分野である。本講義では、主として「気候」「日照と日射」「光環境」について、その原理、内容、方法、課題などの観点から考察し、環境工学を学ぶ上で必要な基礎知識を理解する。関連性が極めて強いため、後期の『建築設備』を併せて履修することが望ましい。
1146	6月20日	木	3	調理学実習 I_05（管理）	近堂 知子	本 調理学実験・実習室714	調理学の講義をもとに、各種食品の栄養特性、調理性(植物性食品、動物性食品、成分抽出素材等)ならびに基礎的調理手法（非加熱調理操作、加熱調理操作、調味操作等）の要点を科学的に学び、理論と実習の結びつきを理解する。さらに献立構成、食事作法なども学ぶ。食品の特徴を理解し、適切な調理手法を用いて日本料理、中国料理、西洋料理（各料理様式別）、行事食の実習を食品の安全性・衛生管理を考慮しながら行う。実習を経験することにより、机上で理解した知識を調理技能とともにより深く身につけることができる。本科目は実際の食生活、あるいは食に関わる現場で活かすことができる学修内容である。
1205	6月20日	木	3	乳児保育_01	守隨 香	3 講義室B106	乳児保育が対象とする0～3歳未満の子どもたちは、人生の中でも最も成長・発達が顕著な時期である。その発達的特徴をふまえ、乳児保育の意義、理念、目標、内容、方法、制度、専門性に関する基礎的知識を、講義により理解する。また、寝かしつけ、離乳食の介助およびオムツ替え等の実践的技術の基本を身につける。

♪2019年度 授業見学会 おすすめ授業一覧♪

番号	実施日	曜日	時限	科目名称	教員氏名	教室	科目概要
1227	6月20日	木	4	調理学実習 I_05 (管理)	近堂 知子	本 調理学実験・実習室714	調理学の講義をもとに、各種食品の栄養特性、調理性(植物性食品、動物性食品、成分抽出素材等)ならびに基礎的調理手法(非加熱調理操作、加熱調理操作、調味操作等)の要点を科学的に学び、理論と実習の結びつきを理解する。さらに献立構成、食事作法なども学ぶ。食品の特徴を理解し、適切な調理手法を用いて日本料理、中国料理、西洋料理(各料理様式別)、行事食の実習を食品の安全性・衛生管理を考慮しながら行う。実習を経験することにより、机上で理解した知識を調理技能とともにより深く身につけることができる。本科目は実際の食生活、あるいは食に関わる現場で活かすことができる学修内容である。
1307	6月21日	金	1	英語 I_03 (L1)	ロバート エディック	2 講義室705	高校までの受験に対応した学習の偏りを是正しつつ、これまでに身につけた基礎力の一層の充実に努め、コミュニケーションと異文化理解の手段としての英語の運用力を身につける。具体的には、文法の基礎を理解し身につけること、発音や聞き取りの訓練によってスピーキング・リスニングの力を向上させ身につけること、語彙の学習を通じて様々な英語表現を身につけること、を目指す。プレイズメントテストを実施し、学生はその成績に応じたレベルのクラスを履修する。
1309	6月21日	金	1	英語 I_40 (L2)	リディア リュアン	2 講義室806	高校までの受験に対応した学習の偏りを是正しつつ、これまでに身につけた基礎力の一層の充実に努め、コミュニケーションと異文化理解の手段としての英語の運用力を身につける。具体的には、文法の基礎を理解し身につけること、発音や聞き取りの訓練によってスピーキング・リスニングの力を向上させ身につけること、語彙の学習を通じて様々な英語表現を身につけること、を目指す。プレイズメントテストを実施し、学生はその成績に応じたレベルのクラスを履修する。
1312	6月21日	金	1	エンドオブライフケア論	北川 公子	3 講義室315	エンドオブライフケアが重視されるようになった背景、並びに概念を整理したうえで、生と死に対する考察を深めるとともに、死のときまで、その人らしい生を支援する看護実践の方法を修得する。
1336	6月21日	金	2	生活プロダクトデザイン演習	渡辺 明日香	本 生活デザイン演習室502	わたしたちの日常に密接な生活デザイン、およびプロダクトデザインについて理解する。生活者の視点から、デザインの定義、成立過程、様式、エレメント等について学んだ上で、製品のユーザビリティ評価、市場調査やフィールドワーク、展覧会・展示会やデザインアワード見学、模型制作等の演習を通して、問題発見力、具体的な構成力、提案力を養い、プロダクトデザインを主体的に選択したり、専門的な立場から製品企画や消費者への提案ができるような知識と技能を習得する。
1378	6月21日	金	2	英語 I_48 (L1)	ロバート エディック	2 講義室705	高校までの受験に対応した学習の偏りを是正しつつ、これまでに身につけた基礎力の一層の充実に努め、コミュニケーションと異文化理解の手段としての英語の運用力を身につける。具体的には、文法の基礎を理解し身につけること、発音や聞き取りの訓練によってスピーキング・リスニングの力を向上させ身につけること、語彙の学習を通じて様々な英語表現を身につけること、を目指す。プレイズメントテストを実施し、学生はその成績に応じたレベルのクラスを履修する。

♪2019年度 授業見学会 おすすめ授業一覧♪

番号	実施日	曜日	時限	科目名称	教員氏名	教室	科目概要
1383	6月21日	金	2	英語 I_25 (L2)	リディア リュアン	2 講義室806	高校までの受験に対応した学習の偏りを是正しつつ、これまでに身につけた基礎力の一層の充実に努め、コミュニケーションと異文化理解の手段としての英語の運用力を身につける。具体的には、文法の基礎を理解し身につけること、発音や聞き取りの訓練によってスピーキング・リスニングの力を向上させ身につけること、語彙の学習を通じて様々な英語表現を身につけること、を目指す。プレイズメントテストを実施し、学生はその成績に応じたレベルのクラスを履修する。
1409	6月21日	金	3	国語科教育の理論と方法_01	深津 謙一郎	本 講義室409	国語科の教科指導のノウハウを、理論的な立場から具体的に学ぶことを目標とし、教壇に立って授業を行ううえで必要な知識や、その知識を効果的に教授する方法を身につける。その際、近年の文章・談話研究や表現論、メディア論、文学理論等の成果もふまえながら、教材研究の基礎となる知識や方法論、情報機器及び教材の活用の仕方も身につける。テキストまたは参考書として、中・高各「学習指導要領総則」「学習指導要領解説国語編」を用いる。
1410	6月21日	金	3	アートと心理	上淵 真理江	本 講義室501	アートセラピーに関するテキストをともに読んだり、アートセラピー実習を行うことを通じて、アートの視点から心理学を学ぶ。さらに、多様な心のチャンネル、アンテナを広げていく。また、作品の解釈により自己理解を深める。
1417	6月21日	金	3	日本文学の歴史_02	高橋 修	本 講義室623	日本における幾つかの文学作品を通して、日本文学の流れを理解し、その作品を生んだ時代背景や、言語表現の歴史等を学び、文学作品を多角的に読む力や、分析する力を獲得する。
1418	6月21日	金	3	臨床栄養学実習	瀬戸 美江	本 調理学実験・実習室714	臨床を目的とした食事プランづくりは、通常の食事とは異なり、疾病の回復を促進するためにある。したがって、特定の栄養成分の増減、形態の変更、量的な制限や食事回数、調味の制約など、通常の調理操作を変化させることが多く、食味を低下させない工夫が必要となってくる。そこで本実習では、どんな制約があっても、できるかぎりおいしく、食べやすくするために、目的に合うような食品を選択し、調理法を工夫して調和のとれた食事療法の方法を身につける。
1423	6月21日	金	3	日本語学概論 A_01	半沢 幹一	本 講義室1010	日本語の構造上の特色について、おもに現代語を対象として、音声・音韻、文字・表記、語彙・語法、文法、敬語、文章・談話等、さまざまな観点から理解する。
1445	6月21日	金	3	絵画技法基礎演習	須田 基揮	本 絵画演習室II 1208A	絵画表現に於ける基礎理論と技法を学び、表現力および受容と理解能力の深化、高度化に資することを目的とする。絵画造形理論、色彩理論、図学などの基礎理論に加え、鉛筆～油彩、アクリルエマルジョンなど多様な描材の解説と、水彩、パステル、混合技法、油彩などの実習、キャンバスや紙、板など支持体研究を通して、絵画の構成要素と原理を学ぶ。

♪2019年度 授業見学会 おすすめ授業一覧♪

番号	実施日	曜日	時限	科目名称	教員氏名	教室	科目概要
1447	6月21日	金	3	彫刻演習Ⅱ	渡部 直	本 彫刻実習室A B102	「彫刻演習Ⅰ」において身につけた基礎的な立体造形技法を基に、さらに高度な表現力の修得と、彫刻で用いられる素材の理解を目標とする。塑造（水粘土のモデリング）を中心として取り組み、テラコッタや錫への素材転換を通して、彫刻制作における素材と表現の関係について理解を深める。授業全体を通じて塑造の特質をより深く体得できるよう指導する。前期はテラコッタ作品の制作と錫による小作品制作を、後期は人体モデル半身像の塑造制作を行う。また各自の制作した作品についてディスカッションを交えて講評を行う。
1449	6月21日	金	4	西洋美術史概論_02	池上 公平	本 講義室202	人類は石器時代から、何らかの精神的目的をもって絵画や彫刻を制作してきた。人類が古くから営んできた美術品制作の歴史を、古代から現代までのヨーロッパを主な対象として学ぶ。その際、人体、空間、時間、色彩、宗教-神話、文化の他の領域との関わり、社会との関わり、批評など、美術にとって本質的な問題を考察し、それを通じて、人類が何をどのように表現しようとしてきたのか、人類にとって美術がどのような意味をもつのかを理解する。
1511	6月21日	金	4	絵画技法基礎演習	須田 基揮	本 絵画演習室II 1208A	絵画表現に於ける基礎理論と技法を学び、表現力および受容と理解能力の深化、高度化に資することを目的とする。絵画造形理論、色彩理論、図学などの基礎理論に加え、鉛筆～油彩、アクリルエマルジョンなど多様な描材の解説と、水彩、パステル、混合技法、油彩などの実習、キャンバスや紙、板など支持体研究を通して、絵画の構成要素と原理を学ぶ。
1513	6月21日	金	4	彫刻演習Ⅱ	渡部 直	本 彫刻実習室A B102	「彫刻演習Ⅰ」において身につけた基礎的な立体造形技法を基に、さらに高度な表現力の修得と、彫刻で用いられる素材の理解を目標とする。塑造（水粘土のモデリング）を中心として取り組み、テラコッタや錫への素材転換を通して、彫刻制作における素材と表現の関係について理解を深める。授業全体を通じて塑造の特質をより深く体得できるよう指導する。前期はテラコッタ作品の制作と錫による小作品制作を、後期は人体モデル半身像の塑造制作を行う。また各自の制作した作品についてディスカッションを交えて講評を行う。
1500	6月21日	金	4	教養講座	岩城 奈津 他	2 講義室606	大学生生活と専門分野の学習において必要な「自分らしいリーダーシップとは何か？」を探求する。リーダーシップの発揮をめざして、自己理解を深めると同時に、他者からのフィードバックを受け止め、自分の強みと弱みを理解し、自分らしいリーダーシップを考察する。実際の問題を扱い、解決に向けて行動するグループワークを通じて、受講生は、問題解決に必要なとされる論理思考やコミュニケーションスキルを身に付ける。リーダーシップ開発の基本サイクルを踏まえ、授業内外でリーダーシップの発揮を実践する。
1535	6月21日	金	5	食品学実験_02	村上 昌弘 他	本 理化学実験室806	食品学総論（2年次前期）で学んだ水分、5大栄養素(糖質、タンパク質、脂質、ビタミン、ミネラル)、嗜好成分について、主として日本食品標準成分表の分析法に準じ、身近な食品を用いて定量・定性分析を行う。この実験を通じて化学分析、食品分析の基本的な考え方を学び、あわせて食品学総論の講義で得た知識の理解を深める。

♪2019年度 授業見学会 おすすめ授業一覧♪

番号	実施日	曜日	時限	科目名称	教員氏名	教室	科目概要
1547	6月21日	金	5	TOEIC総合演習_03 (目標600点)	鶴田 達成	本 CALL演習室1304	「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」で培った英語力を基に、TOEICのスコアアップを目指した問題演習を行いつつ、総合的な英語運用能力を身につける。
1576	6月22日	土	1	英語Ⅱ_01 (L2)	清水 明子	本 CALL演習室1308	高校までの受験に対応した学習の偏りを是正しつつ、これまでに身につけた基礎力の一層の充実に努め、コミュニケーションと異文化理解の手段としての英語の運用力を身につける。具体的には、文法の基礎を理解し身につけること、英文読解や英作文の訓練によってリーディング・ライティングの力を向上させ身につけること、語彙の学習を通じて様々な英語表現を身につけること、を目指す。プレイスメントテストを実施し、学生はその成績に応じたレベルのクラスを履修する。
1577	6月22日	土	1	健康スポーツ実習 A_19 (児童)	長谷川 望	2 体育室	運動活動を通して運動に親しむ態度を身につけ、自分自身の体力や健康問題に関して気づき、それらの改善について思考、実践する。日常生活を営むために必要な体力と健康の維持・増進に関する運動の必要性や、運動が果たす役割を学び、基礎的な運動技術や知識を習得する。実技例としてストレッチやウォーキング等のエクササイズ、バレーボールやバドミントン等の球技、ユニホッケーやアルティメット等のニュースポーツを実践する。活動を通じた学生同士の交流から、コミュニケーション能力を向上させる。
1609	6月22日	土	2	健康スポーツ実習 A_20 (児童)	長谷川 望	2 体育室	運動活動を通して運動に親しむ態度を身につけ、自分自身の体力や健康問題に関して気づき、それらの改善について思考、実践する。日常生活を営むために必要な体力と健康の維持・増進に関する運動の必要性や、運動が果たす役割を学び、基礎的な運動技術や知識を習得する。実技例としてストレッチやウォーキング等のエクササイズ、バレーボールやバドミントン等の球技、ユニホッケーやアルティメット等のニュースポーツを実践する。活動を通じた学生同士の交流から、コミュニケーション能力を向上させる。